



2025年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年11月14日

上場会社名 株式会社イメージ・マジック 上場取引所 東
コード番号 7793 URL <https://imagemagic.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山川 誠
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 栗原 俊幸 TEL 03(6825)7510
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年12月期第3四半期の業績（2025年1月1日～2025年9月30日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年12月期第3四半期	6,878	23.2	497	36.4	499	33.4	296	18.4
2024年12月期第3四半期	5,584	—	364	—	374	—	250	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第3四半期	122.82	117.33
2024年12月期第3四半期	107.68	99.89

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2025年12月期第3四半期	3,246	2,029	62.5
2024年12月期	3,022	1,808	59.8

（参考）自己資本 2025年12月期第3四半期 2,029百万円 2024年12月期 1,808百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2025年12月期	—	0.00	—		
2025年12月期（予想）				32.00	32.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

※詳細は、本日（2025年11月14日）公表の「配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 2025年12月期の業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
通期	百万円 9,330	％ 20.1	百万円 530	％ 20.5	百万円 530	％ 17.9	百万円 310	％ 19.8	円 銭 124.74

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料5ページ「2. 四半期財務諸表及び主な注記（3）四半期財務諸表に関する注記事項（四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年12月期3Q	2,532,235株	2024年12月期	2,384,812株
② 期末自己株式数	2025年12月期3Q	47,156株	2024年12月期	56株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年12月期3Q	2,417,675株	2024年12月期3Q	2,329,650株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(セグメント情報等の注記)	6
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当社は、「個性と創造性溢れる豊かな社会作りに貢献します。」を経営理念として、新しい生産技術を活用したモノづくりのDX会社として事業を展開しております。

当社の展開するサービス内容としては、インターネットを利用して行うアパレルや雑貨を主とした商品へのオンデマンドプリントサービス、及びオンデマンドプリントの仕組みであるソフトウェアやハードウェアをアパレルメーカー、印刷会社などの事業者へ提供するソリューションサービスであります。これらの実現のために、小ロット受注に対応したソフトウェアと、システムで制御できるハードウェアの開発を進め、ワークフローのDX化を推進しております。また、地球環境に対する負荷の低減に向けて、SDGsへの意識が高まるなか、当社も環境に配慮したモノづくりで社会に貢献できるよう努めております。

当社が属するオンデマンドプリント業界では、近年、EC市場の拡大やD2C（Direct to Consumer）ビジネスの成長に伴い、個人・企業を問わず小ロット・短納期で多品種のプリントを求めるニーズが高まっております。特に、アーティストやキャラクターなどの“推し”を応援する「推し活」関連のグッズビジネスは、限定性・個性を重視した商品需要の増加により市場を牽引しており、これらの要因がオンデマンドプリントのマーケット拡大を後押ししております。

このような環境の中、オンデマンドプリントサービスでは、様々な顧客ニーズに対応し、オンデマンド生産できるアイテムを拡充すべく新商品の取扱いを強化し、自社ECサイトの「オリジナルプリント.jp」が好調に推移しました。また、当社は最先端3Dプリント技術を活用したオリジナルフィギュア製作サービス「3DME」を銀座や渋谷に出店・展開し、TVなどのマスメディアへの露出も増加した結果、顧客への認知度が高まり、販売は好調に推移しています。ソリューションサービスではハードウェアの消耗品売上高が引き続き好調を維持しました。また、ソリューション&オートメーション本部を7月に創設したことにより、よりスピーディーな販売体制を構築しさらなる増収を目指しています。

当第3四半期累計期間において、オンデマンドプリントサービスの売上高は6,238,844千円（前年同期比22.4%増）となりました。

また、ソリューションサービスの売上高は639,531千円（前年同期比31.1%増）となりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の売上高は6,878,376千円（前年同期比23.2%増）、営業利益は497,554千円（前年同期比36.4%増）、経常利益は499,359千円（前年同期比33.4%増）、四半期純利益は296,956千円（前年同期比18.4%増）となりました。

なお、当社はオンデマンドプリントソリューション事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載はしておりません。

（2）財政状態に関する説明

（流動資産）

当第3四半期会計期間末における流動資産は2,037,773千円となり、前事業年度末と比較して165,832千円の増加となりました。これは主に売掛金の増加139,552千円、商品及び製品の増加48,138千円によるものであります。

（固定資産）

当第3四半期会計期間末における固定資産は1,209,000千円となり、前事業年度末と比較して57,975千円の増加となりました。これは主に無形固定資産の減少34,979千円、投資その他の資産の減少30,728千円があったものの、有形固定資産の増加123,684千円によるものであります。

（流動負債）

当第3四半期会計期間末における流動負債は1,038,401千円となり、前事業年度末と比較して67,366千円の増加となりました。これは主に買掛金の増加99,245千円によるものであります。

（固定負債）

当第3四半期会計期間末における固定負債は179,063千円となり、前事業年度末と比較して64,300千円の減少となりました。これは主に長期借入金の減少56,930千円によるものであります。

（純資産）

当第3四半期会計期間末における純資産は2,029,309千円となり、前事業年度末と比較して220,742千円の増加となりました。これは主に自己株式の増加64,913千円があったものの、四半期純利益の計上296,956千円による利益剰余金の増加によるものであります。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向を踏まえ、2025年2月14日に公表しました業績予想の修正を行っております。詳細につきましては本日（2025年11月14日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年12月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	940,857	890,402
売掛金	454,244	593,796
商品及び製品	86,018	134,157
仕掛品	36,879	60,649
原材料及び貯蔵品	156,368	164,940
その他	198,065	193,960
貸倒引当金	△492	△134
流動資産合計	1,871,941	2,037,773
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	360,531	356,441
機械及び装置（純額）	418,920	538,325
その他（純額）	116,738	125,107
有形固定資産合計	896,190	1,019,874
無形固定資産	88,255	53,276
投資その他の資産		
敷金及び保証金	110,250	79,335
繰延税金資産	42,103	41,946
破産更生債権等	—	25,225
その他	14,224	14,569
貸倒引当金	—	△25,225
投資その他の資産	166,579	135,850
固定資産合計	1,151,025	1,209,000
資産合計	3,022,966	3,246,774
負債の部		
流動負債		
買掛金	250,846	350,092
1年内返済予定の長期借入金	94,274	77,708
未払法人税等	62,875	92,275
賞与引当金	—	29,455
商品保証引当金	7,457	8,947
資産除去債務	4,368	—
その他	551,213	479,923
流動負債合計	971,034	1,038,401
固定負債		
長期借入金	155,004	98,074
資産除去債務	68,771	72,656
その他	19,588	8,333
固定負債合計	243,364	179,063
負債合計	1,214,399	1,217,464
純資産の部		
株主資本		
資本金	309,842	339,963
資本剰余金	484,076	514,198
利益剰余金	1,014,754	1,240,168
自己株式	△107	△65,020
株主資本合計	1,808,567	2,029,309
純資産合計	1,808,567	2,029,309
負債純資産合計	3,022,966	3,246,774

（2）四半期損益計算書
（第3四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期累計期間 （自 2024年1月1日 至 2024年9月30日）	当第3四半期累計期間 （自 2025年1月1日 至 2025年9月30日）
売上高	5,584,900	6,878,376
売上原価	3,440,551	4,056,045
売上総利益	2,144,348	2,822,331
販売費及び一般管理費	1,779,439	2,324,777
営業利益	364,908	497,554
営業外収益		
受取家賃	—	1,278
固定資産受贈益	10,554	—
その他	1,169	4,332
営業外収益合計	11,723	5,610
営業外費用		
支払利息	2,296	1,890
支払補償費	—	1,443
その他	63	471
営業外費用合計	2,359	3,804
経常利益	374,272	499,359
特別損失		
固定資産除却損	469	9,364
減損損失	—	36,700
貸倒引当金繰入額	—	25,225
特別損失合計	469	71,290
税引前四半期純利益	373,803	428,068
法人税等	122,936	131,112
四半期純利益	250,866	296,956

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年5月15日開催の取締役会決議に基づき、自己株式40,000株の取得を行いました。また、2025年9月5日開催の取締役会決議に基づき、自己株式7,100株の取得を行いました。この結果、当第3四半期累計期間において自己株式が64,913千円増加し、当第3四半期会計期間末において自己株式が65,020千円となっております。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率等を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

Ⅰ 前第3四半期累計期間（自 2024年1月1日 至 2024年9月30日）

当社は、オンデマンドプリントソリューション事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

Ⅱ 当第3四半期累計期間（自 2025年1月1日 至 2025年9月30日）

当社は、オンデマンドプリントソリューション事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
減価償却費	135,938千円	193,834千円